

4 歯周病予防個別健診事業(拡充)

1 実施状況 歯周病は自覚症状が少なく、そのまま放置すると歯を喪失し、食事や会話等、生活する上で困難な状況をきたす口腔内疾患です。

また歯周病は、早産、糖尿病、心筋梗塞、肺炎など全身疾患の原因の1つにもなっており、特に糖尿病との関係に着目すると、糖尿病症状の悪化にもつながるため、この予防の観点から若い世代での歯周病対策を行っています。

これまでは、自己負担金を徴収して実施していましたが、平成24年度より個人負担金を無料化し、気軽に受診できるよう体制を整えました。



2 事業概要 対象者数 2,362人

小牧市に住民登録がある35歳を対象
【昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生】

健診内容

歯科健診
歯周ポケットの深さ測定
ブラッシング指導等

3 受診者数 185人(受診率7.8%)

4 健診結果

むし歯		歯周組織検査:CPITNの結果(人)					総合判定		
なし	あり	異常なし	歯肉炎	歯石あり	4mm以上の歯周ポケット	対象歯なし	異常なし	要指導	要精検
101 (54.6%)	84 (45.4%)	30 (16.2%)	26 (14.1%)	60 (32.4%)	69 (37.3%)	0	24 (13.0%)	17 (9.2%)	144 (77.8%)